

事業別戦略

ミネベアミツミは、多角的な事業ポートフォリオが世界でも類をみない「^{そうごう}相合精密部品メーカー」としてユニークなポジションを構築し、リスク分散にも寄与しています。

2023年4月より、セグメント名称を変更しました。名実を一体化することでわかりやすさを改善し、企業価値の向上につなげていきます。なお、各セグメントの事業内容に変更はありません。



<p>PT プレジジョン テクノロジーズ セグメント</p>	<p>■ 主要製品</p> <p>主な製品 ボールベアリング、ロッドエンドベアリング、スフェリカルベアリング、ファスナー、ピボットアッセンブリー</p>	<p>■ 主な用途</p> <p>自動車 高級家電 HDD データセンター ドローン 医療機器 航空機 ロボット</p>	<p>■ ハイライト</p> <p>ボールベアリングは自動車向けが増加、家電、データセンター向けが減少。ロッドエンドは新型コロナウイルスの影響から順調に回復。</p> <p>ROIC 21% 世界シェア No.1</p> <p>生産能力 増強完了 航空機需要 回復中</p>	<p>■ 売上高</p> <p>(10億円) ■ ボールベアリング ■ ロッドエンド・ファスナー ■ ピボットアッセンブリー</p> <p>2022/3: 177.5 (128.0, 22.5, 27.0) 2023/3: 197.3 (146.2, 15.9, 35.2) 2024/3計画: 210.0 (151.5, 19.0, 39.5) 2025/3計画: 235.0 (170.0, 22.0, 43.0) 2026/3計画: 265.0 (190.0, 25.0, 50.0)</p> <p>※'24/3~'26/3計画は2023年5月時点。</p>	<p>■ 営業利益/営業利益率</p> <p>(10億円) ■ 営業利益 (左軸) ● 営業利益率 (右軸) (%)</p> <p>2022/3: 45.7 (25.8%) 2023/3: 43.0 (21.8%) 2024/3計画: 45.4 (23.3%) 2025/3計画: 49.0 (26.4%) 2026/3計画: 73.0 (27.5%)</p> <p>※特殊要因を除く</p>	<p>■ ROIC ハイライト</p> <p>2022/3: 25.0% 2023/3: 20.4% 2026/3計画: 28.0%</p> <p>※特殊要因を除く ボールベアリングを中心に、在庫調整、データセンター向けの減速などによりROICは低下。'23/3期20.4%から'26/3期は28.0%に改善見込。</p>
<p>MLS モーター・ ライティング &センシング セグメント</p>	<p>■ 主要製品</p> <p>主な製品 HDDスピンドルモーター、ステッピングモーター、ファンモーター、DCモーター、LEDバックライト、レゾナントデバイス、センシングデバイス</p>	<p>■ 主な用途</p> <p>自動車 高級家電 HDD ゲーム機器 OA機器 医療機器 スマートフォン ウェアラブル機器</p>	<p>■ ハイライト</p> <p>HDD向けモーターが減速するも、自動車向けなどのその他モーターが堅調に推移。</p> <p>モーター売上 ニッチトップ 製品増加 収益性改善</p> <p>電装化による 事業機会拡大 電子デバイス 用途拡大</p>	<p>■ 売上高</p> <p>(10億円) ■ モーター ■ 電子デバイス ■ センシングデバイス ■ その他</p> <p>2022/3: 371.0 (267.2, 4.2, 35.4, 64.2) 2023/3: 366.3 (272.9, 4.3, 37.5, 51.6) 2024/3計画: 405.0 (311.5, 4.0, 38.0, 51.5) 2025/3計画: 475.0 (365.0, 4.0, 40.0, 66.0) 2026/3計画: 510.0 (388.0, 5.0, 43.0, 74.0)</p> <p>※'24/3~'26/3計画は2023年5月時点。</p>	<p>■ 営業利益/営業利益率</p> <p>(10億円) ■ 営業利益 (左軸) ● 営業利益率 (右軸) (%)</p> <p>2022/3: 21.6 (5.8%) 2023/3: 0.9 (0.3%) 2024/3計画: 11.8 (3.2%) 2025/3計画: 17.0 (4.2%) 2026/3計画: 48.0 (9.4%)</p> <p>※特殊要因を除く</p>	<p>■ ROIC ハイライト</p> <p>2022/3: 9.9% 2023/3: 0.4% 2026/3計画: 17.0%</p> <p>※特殊要因を除く HDDモーターの減速などにより、ROICは低下。'23/3期0.4%から'26/3期は17.0%に改善見込。</p>
<p>SE セミコンダクタ& エレクトロニクス セグメント</p>	<p>■ 主要製品</p> <p>主な製品 アナログ半導体、光デバイス、機構部品、精密部品、電源、スマート製品、住宅機器用部品</p>	<p>■ 主な用途</p> <p>スマートフォン 高級家電 IoT機器 ゲーム機器 データセンター 自動車 住宅機器 ウェアラブル機器 医療機器</p>	<p>■ ハイライト</p> <p>過去最高益を達成。アナログ半導体は高収益率を維持。光デバイスは増収増益。コネクタは本多通信工業、ミネベアコネク (旧住鋳テック) と経営統合PMI進行中。</p> <p>ROIC 17% 営業利益 過去最高</p> <p>アナログ半導体 高収益維持 コネクタ PMI進行中</p>	<p>■ 売上高</p> <p>(10億円)</p> <p>2022/3: 429.1 2023/3: 530.5 2024/3計画: 515.0 2025/3計画: 545.0 2026/3計画: 605.0</p> <p>※'24/3~'26/3計画は2023年5月時点。</p>	<p>■ 営業利益/営業利益率</p> <p>(10億円) ■ 営業利益 (左軸) ● 営業利益率 (右軸) (%)</p> <p>2022/3: 41.8 (9.8%) 2023/3: 42.7 (8.1%) 2024/3計画: 47.8 (9.0%) 2025/3計画: 42.0 (8.2%) 2026/3計画: 65.0 (10.7%)</p> <p>※特殊要因を除く</p>	<p>■ ROIC ハイライト</p> <p>2022/3: 18.9% 2023/3: 16.9% 2026/3計画: 22.4%</p> <p>※特殊要因を除く 過去最高益を達成したものの、利益率低下に伴い、ROICも若干低下。'23/3期16.9%から'26/3期は22.4%に改善見込。</p>
<p>AS アクセス ソリューションズ セグメント</p>	<p>■ 主要製品</p> <p>主な製品 自動車部品 (ドアラッチ、ドアハンドル、ドアミラー等)、無線通信デバイス、産業機械部品</p>	<p>■ 主な用途</p> <p>自動車 農業機械 建設機械</p>	<p>■ ハイライト</p> <p>ミネベア アクセスソリューションズ (旧ホンダロック) と経営統合。自動車生産の回復に期待。</p> <p>経営統合 PMI進行中 拠点・生産・製品 シナジー増大</p> <p>相合製品による 高付加価値化 新規ビジネス 大型案件受注</p>	<p>■ 売上高</p> <p>(10億円)</p> <p>2022/3: 145.6 2023/3: 194.7 2024/3計画: 315.0 2025/3計画: 340.0 2026/3計画: 365.0</p> <p>※'24/3~'26/3計画は2023年5月時点。</p>	<p>■ 営業利益/営業利益率</p> <p>(10億円) ■ 営業利益 (左軸) ● 営業利益率 (右軸) (%)</p> <p>2022/3: 0.7 (0.5%) 2023/3: 22.3 (11.5%) 2024/3計画: 11.5 (3.2%) 2025/3計画: 18.0 (5.3%) 2026/3計画: 22.0 (6.0%)</p> <p>※特殊要因を除く</p>	<p>■ ROIC ハイライト</p> <p>2022/3: 0.7% 2023/3: 1.3% 2026/3計画: 8.8%</p> <p>※特殊要因を除く 自動車生産回復、経営統合によりROICも改善。'23/3期1.3%から'26/3期は8.8%に改善見込。</p>